

講義内容	2 時間 10 分
講義 1：業務と環境の関係	30 分
講義 2：ISO14001 の考え方	17 分
講義 3：ISO14001 の用語の定義	26 分
講義 4：プロセス分析	9 分
講義 5：環境側面と環境影響の関係の明確化	30 分
講義 6：著しい環境側面のリスク及び機会の評価	15 分

講義 1：業務と環境の関係	30 分	頁 No.
環境に与える影響を考えてみましょう ～環境に与える影響の例～		3
事業環境に目を向けましょう ～環境にやさしい業務とは何かを考えてみましょう～		5
企業を取り巻く事業環境とは？		6
製品サービスの価値とは？		7
顧客と社会の視点（例）		8
業務と環境に関係する事業活動の関係		9
間接業務で使用する環境要素とは？		10
業務のライフサイクルと環境		11
環境白書から分かること		12
環境活動の取組み例		23

講義 2：ISO14001 の考え方	17 分	頁 No.
なぜ、ISO14001 が必要なのか		1
EMS のねらいとは		2
EMS の運営管理による成果		3
成功のための要因		4
Plan-Do-Check-Act モデル		6
ISO14001 の PDCA モデル		7
1 適用範囲		8

講義 3：ISO14001 の用語の定義	26 分	頁 No.
用語及び定義 3.1～3.4		1
3.2.2 環境側面 企業活動に伴う環境側面とは		5

地域の生活環境に関わる問題	6
企業活動	7
3.4.11 環境パフォーマンス 環境パフォーマンスに関する指標	17
ECI の例（大気）	18
MPI の例（奉仕及びプログラムの実施）	19
OPI の例（エネルギー）	21
OPI の例（廃棄物）	22
環境目標の例	23

### 講義 4：プロセス分析

9分

頁 No.

プロセスの概念図	1
環境プロセスの概念図	2
プロセスの連鎖	3
プロセスの例 リンゴジュースができるまでの一連のプロセス	4
騒音の測定プロセス（設置から記録作成）	5
半田付け作業のプロセス	6
塗装作業のプロセス	7

### 講義 5：環境側面と環境影響の関係の明確化

30分

頁 No.

6.1.2 環境側面	1
環境側面を検討する際の考慮事項 a) 大気への排出	4
b) 水への排出	5
c) 土地への排出	6
d) 原材料及び天然資源の使用 e) エネルギーの使用	7
f) 排出エネルギー	8
g) 廃棄物及び/又は副産物の発生	10
h) 空間の使用	11
組織の活動、製品及びサービスに関する環境側面の例	12
プロセスにおける環境側面の例	13
環境影響の種類	14
環境側面と環境影響（ボイラー）	15
（掘削、造成、建込み）	16
環境影響評価方法	17
スコアリングによる環境影響評価の例	18

環境影響評価の基準の例	19
アルゴリズム法における環境影響評価の例	20

講義 6：著しい環境側面のリスク及び機会の評価	15分	頁 No.
6.1 リスク及び機会への取組み		1
リスク及び機会の例		3
著しい環境側面に関するリスク及び機会の例		4
リスク及び機会に関する考え方		5
リスク及び機会の決定、取組みプロセスの例		6